

2025 年度 第 3 回理事会議事録

2025 年 6 月 12 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、副会長 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28 名
本日の出席理事数	23 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	1 名

■出席役員：会長）宇田英幸 副会長）茂木有希子、伊藤伸 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、田坂翔太、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、平田樹伸、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、渡部慶和
監事）土屋美樹

■委任役員：理事）高橋啓吾、原裕如、鈴木康子、

■欠席役員：理事）高橋暢介、分須 陽 監事）中間浩一

■他出席：法人管理部）嘉成望 訪問リハ）加藤恒平 北部ロック）桑原陽子
内藤大佑 子ども支援）佐々木竜也 次期監事）岡田洋一

敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 2025 年度 第 2 回 理事会議事録について【法人管理部：嘉成】（資料 1）

＊修正案を確認し、一部修正後満場一致で可決された。

第 2 号議案 広報部主催座談会参加費について【広報部：近森】（資料 2）

広報部として、作業療法士、作業療法学生を対象とした座談会の開催を年 2 回程度予定している。オンラインでの交流を含めた座談会として、参加費無料で開催したい。

＊参加費無料で開催することを、満場一致で可決された。

第 3 号議案 編集委員会論文投稿および査読関係書類の更新について【学術部：押野】（資料 3）

学術誌のオープンアクセスジャーナル化に伴う更新、審査基準の見直しを行い投稿規定の変更を実施した。日本作業療法の雑誌に準じて変更、査読書類においても査読結果総合評価を 3 段階表記に変更したい。

＊変更点を確認し、満場一致で可決された。

第4号議案 県学会の子供イベントを担当するスタッフ手当について【学会：高橋】（資料4）

子ども向けイベントを実施するにあたり、NPO 法人スコープの松永氏（作業療法士）・池田氏に子ども向けイベントとしてアクティビティを実施して頂くために依頼することとした。担当頂けるスタッフに謝金または手当を出したい。

規定の講師・助手・会議研修手当が該当するが、謝金規定内でのお支払い金額設定が難しい。松永氏は学会参加せず、企画のみとなる。

【費用案についての確認】

②助手⇒謝金規定による助手規程

…日給 8,000 円で、時間によって金額を調整するため、現状の時間だと 4,000 円になると考える。

③学会手伝い⇒会議研修手当に準ずる

【他団体や現状の確認】

ここらの手伝いの費用との整合性を取る必要があるのではないか。

…展示：3 時間超えたら 2,000 円

認知症などの状況と同じなので、そことの整合性もとりたい。

…準備含めず、会議研修手当で 2,000 円

【具体的内容の確認】

割りばし鉄砲作成、ボードゲーム、塗り絵、工作などを準備している状況で、子どもの状況に合わせて考えている。

託児所と子どもイベントの内容を要確認

*子どもイベントにおいて、NPO 法人スコープのスタッフ 2 名に交通費・材料費等込みで 8,000 円を謝金として支払うこととするということで、満場一致で可決された。

*今後、規定外の謝金等については、理事会審議の前に、北村財務部長、大橋事務局長に相談の連絡をしてから、理事会審議起案として提出するように手順を踏むようにしていくことを再確認した。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

総会準備をしている。総会議案書は送付済み。当日会場または ZOOM 参加いただきたい。

対面出席の方は、交通費請求可能である。その為、駐車料金等の申請を行って欲しい。

埼玉県福祉課から「ねんりんピック」（高齢者のスポーツイベント）が 2026 年 11 月に開催される案内があった。健康フェア関連事業として行われ、埼玉県士会としての参加打診があった。

⇒埼玉知事、厚労省の役員が出席している会議が開催された。

2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

総会関連業務。

3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

総会準備を進めている。

役員登記に関して印鑑（認印）、新任者は住民票を準備いただきたい。

オンラインの出席については、郵送手配を相談する。

議長団は 議長 佐藤竜也氏、副議長 高橋悠氏、書記 新井辰紘氏・田代 紗彩氏、議事録署名人 国府田 剛氏・岩井 琢人氏に依頼済み。

- 4) 財務部：北村理事より以下の報告があった。
総会にて通帳の回収を行う。謝金の支払いが法人・会社・団体宛になる場合に、税の表記が変わる場合があるため、事務局へ事前に一報をお願いしたい。
- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。
学会査読：5月16日に査読終了。
4月24日士会裁量ポイント、6月5日会務作業手当を申請している。
編集委員会：6月13日にジェイピーシー様へ「作業療法学芸雑誌」3巻1号のデータ作成、J-Stage アップロード依頼予定です。6月10日に論文査読委員の委嘱状および依頼文作成依頼しました。
論文投稿関係書類及び査読関係書類の更新について6月12日理事会にて報告した。
- 6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。
学会演題募集 32件（東部12件、西部9件、南部7件、北部4件、1件取り下げ）演題査読終了。
子連れ参加OK。子供向け内容検討中。抄録集完成。学会参加申込み受付中。HP 随時更新中。
第34回埼玉県作業療学会 開催日：6月29日（日） 会場：埼玉県立大学
学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
受講ポイント付与に関する協会のサイトを更新中となっている。ポイント付与に時間を要することをご了承いただきたい。
- 8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。
現職者共通研修の開催準備を進めている。
6月24日 作業療法生涯教育概論
7月22日 事例報告と事例研究
8月26日 作業療法の可能性
8月27日 職業倫理
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。
現在、申込者数も多くなく、埼玉県下の養成校の実習を受け入れている施設の申込者は採択としている。各養成校の広報の負担やフォームメーカー設定の労力を考慮し、養成教育委員会で協議の上、来年度より養成校推薦枠制度を廃止。
12月の講習会人数少ないため、必要なら養成校推薦枠として申請可能。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。
埼玉県作業療法士会総会にて銀行通帳を返却する予定。
一般社団法人 日本脳卒中医療ケア従事者連合（SCPA-Japan）埼玉支部の作業療法士窓口としての報告事項はなし。
埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進協議会 委員としての連絡事項（埼玉県保健医療部疾病対策課所轄）はなし。
- 11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。
広報誌「彩り」2025年夏号作成中。県士会学会の広報協力（SNS・広報誌取材・動画撮影）予定。夏キャンにて、広報誌配布予定。
広報誌に余剰があるため、夏キャンの内容などを掲載することも可能。
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より報告事項なし。

- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より以下の報告があった。
コラボ研修班
テーマ：高次脳機能障害を持つ方の地域支援 日程：8月24日 研修形式：オンライン
ナイトセミナー：研修テーマ(案)：ピアサポーターとは
～当事者同士の互助による支援の実際～
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
年間予定評価を各ブロックにアップする。
5月15日 お城 de カフェ OT4名参加
5月17日 若年のつどい深谷 OT2名参加
6月21日 若年のつどい越谷開催予定
- 15) 災害対策部：阪井理事より報告があった。
WGの顔合わせ会の日程調整中である。
マニュアルは、12月中に完成予定。1月2月で説明予定。
5月1日 埼玉版図上訓練FEMA 打ち合わせ 地域包括ケア課、日本総研
5月26日 第1回埼玉県災害リハ運用協議会
5月29日 災害リハ コアメンバー会議（埼玉県災害リハマニュアル）
6月10日 災害リハ コアメンバー会議（埼玉県災害リハマニュアル）
7月12日 第20回埼玉県災害リハビリテーションbasicコース 現在27名（OT12名、PT10名、ST5名）
- 16) 制度対策部：石川理事より報告があった。
5月23日（金）OT協会 制度対策部主催「医療保険・介護保険における作業療法算定に関する担当者会議」参加。
・・・介護医療院の作業療法について、国保から指摘があった。OT ガイドラインに則って実施していくことが重要である。
7月6日（日）OT協会 制度対策部主催「精神科デイケアに関する意見交換会」開催予定（WEB開催、OT会員は参加費無料）
- 17) 各ブロック
- 東部ブロック：小池理事より以下の報告があった。
年間3回を予定。
 - ・対面 9月18日（木）18：30～20：00 脳卒中のADL など実技系＋症例の相談
 - ・対面（秋頃？）：パパママのための語ら Night！
 - ・遠隔（3月）：学生向け語ら Night！
 - 西部ブロック：種沢理事より以下の報告があった。
 - ・ 6月4日 今夜はみんなで語ら Night 「なかなか聞けない…でも聞きたい！OT相談会 with スイーツ」 in 国立障害者リハビリテーションセンター。参加者 30名。
 - ・ 西部ブロック BAND へ新たに4名登録”
 - 北部ブロック：桑原氏より以下の報告があった。
 - ・ 7月1日（火）北部ブロック会議
 - ・ 8月9日（土）夏キャン
 - ・ 10月に語ら night を予定している
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤委員長より以下の報告があった。
6月4日 3団体訪問リハ実務者研修会 BASIC コース運営会議実施。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事は欠席であるが、以下の報告があった。
8月25日に基礎研修を行う。

- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より報告があった。
県士会 現職者選択研修（発達領域）について、8月31日（日）で開催準備中。
他研修会についても準備中。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事欠席であり、報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より報告があった。
研修のオンデマンド配信を検討中。7月8日（火）に第2回全体会を予定している。
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：桑原氏より以下の報告があった。
川越少年刑務所との打ち合わせなどが急ピッチで進んでいる。実際に作業療法プログラムを実施してきた。刑務所に月2回ルーティンで赴くことになっている。
5月13日川越少年刑務所と打ち合わせ
5月22日こころら会議（川越少年刑務所関連）実施
5月27日こころら会議（NO SAGYOU.NO LIFE～みんなの作品展示会～関連）実施
5月28日川越少年刑務所プログラム参加
6月7日こころら会議実施
6月11日川越少年刑務所プログラム参加
第34回埼玉県作業療法学会にて「NO SAGYOU.NO LIFE～みんなの作品展示会～」を開催予定。
作品募集中。
- 25) 第34回埼玉県作業療法学会：小池理事より以下の報告があった。
学会演題募集 32件（東部 12件、西部 9件、南部 7件、北部 4件、1件取り下げ）演題査読終了。
子連れ参加OK。子供向け内容検討中。抄録集完成。学会参加申込み受付中。HP 随時更新中。
第34回埼玉県作業療法学会 開催日：6月29日（日） 会場：埼玉県立大学
学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティネットワーク川越：宇田会長より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

総会、学会と1年で最も慌ただしい月です。みなさまご自愛ください。

学会には山本協会長、村井理事にお越しいただき、様々な新企画、過去最高の演題数のもとで開催されます。また、先月末から協働が始まった川越少年刑務所の福祉支援過程で我々が介入している受刑者の作品を作品展示会に展示できる運びとなり、読売新聞社の取材が入ることも決まりました。当日は、OT やアートに造詣が深く、このプロジェクトを熱意をもって進めてくださっている二宮次席矯正処遇官がお見えになります。なんだか緊張しますが、いつもの埼玉らしく、家族の学会として気楽に気さくに楽しんで参りましょう。また、先日も万博でこれだけのバンドが思わぬ世界デビューを果たしましたが、そのきっかけを与えてくれ、今も地域支援の学びの場を提供してくださっている認知症の人と家族の会との協働が今年で10周年となります。作業療法の地域への還元を大テーマにしている当会としましては、吉田部長と相談して何かしらの企画を考えたいと思っています。あらためまして、地域支援に出ているメンバーが固定化している現況を打破し、新たに参加してくれる会員を増やすため理事の皆さんの協力をお願い申し上げます。

<5月報告>

- 3日 大阪・関西万博動画出演（これでいいのだバンド）
- 8日 理事会
- 12日 リハ専協会理事会
- 14日 士会監査会議
- 15日 お城 de カフェ リハ専協会監査会議
- 26日 災害リハ協議会→伊藤副会長代理出席
- 28日 川越少年刑務所 OTプログラム介入初回
- 29日 ねんりんピック総会
- 31日 協会定時社員総会

<6月予定>

- 11日 川越少年刑務所 OTプログラム
- 12日 理事会
- 15日 総会
- 19日 お城 de カフェ
- 21日 越谷のつどい
- 23日 三団体連絡会
- 28日 令和7年度第1回よんぱち・山本協会長接待
- 29日 県学会

2) 茂木副会長より

地域包括ケア推進部からかわっていき、今期で退任となる。
卒を飛び越えて活動する事も重要と思う。ありがとうございました。

3) 伊藤副会長より

協会総会に出席した。士会員＝協会員も遅れており、コメントしてきた。

3. 監事より

1) 土屋監事より

今期で監事を退任する。理事会に参加できない事もあり、申し訳ありませんでした。
数多くの事業が県士会で行われており、熱量多く行っているが、心身の健康に留意
いただきたい。今までありがとうございました。

4. その他

- 1) 石川理事より：今期で理事会の退任するため、ご挨拶頂いた。
- 2) 岡田洋一氏より：来期監事の任を受けて頂くため、初任に向けてご挨拶を頂いた。

Ⅲ. その他

次回理事会：2025年 7月10日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時15分閉会を宣した。

2025年6月12日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会